

2018年7月24日

ニワカソフト株式会社

報道関係 各位

**世界をリードする次世代ロボコン"RoboMaster2018"に
初出場の FUKUOKA NIWAKA チーム 国際予選*準優勝！
本戦への出場権を獲得し世界の頂点を目指す！**

ニワカソフト株式会社（福岡市中央区、代表取締役 古賀 聡）は、中国・深圳で開催中の若手エンジニアを対象とした、次世代の学生ロボコン"RoboMaster2018（主催：DJI）"国際予選に、「FUKUOKA NIWAKA」チームを率いて参加。日本初となる海外遠征ながら順調に勝ち進み、「準決勝」の好成績を収め、7月25日から開催される RoboMaster2018 本戦への出場権を獲得しました。



■ "RoboMaster（ロボマスター）"とは

DJI が立ち上げ主催する、若手エンジニアを対象とした国際科学技術の競技大会で、世界をリードする次世代のロボコンです。

世界中から約 200 校の大学が参加し、参加者数は 7,000 人以上。5 月に中国内 3 つの地区予選（南部/佛山、中部/南京、北部/北京）を実施。7 月本戦前に国際予選、激闘の敗者復活戦を行い、それらを勝ち抜いてきた 32 組の最強チームが、RoboMaster の本戦会場で激突。

優勝したチームには、賞金として 500,000 人民元（約 850 万円）が授与されます。

学生たちは、画像認識、自動運転、ディープラーニング、ネットワーク通信、ドローン、AR などの要素技術

を使って、ロボットを開発・設計・製作し、技術力を競い合います。

- RoboMaster 公式サイト（英語） <https://www.RoboMaster.com/en-US>
- Facebook（日本語） <https://www.facebook.com/RoboMasterDJIJP/>
- twitter（日本語） <https://twitter.com/RoboMasterJP>



<RoboMaster2018 本戦>

期間：7月25日(土)～29日(日)

会場：中国/深圳 深圳湾体育中心（Shenzhen Bay Sports Center）

- 本戦リーグ 7月25-26日 チーム数 8グループ/各4チームの総当たり
- 決勝トーナメント 7月27-28日
- 準決勝、3位決定戦、決勝戦 7月29日

ライブ配信：

- RoboMaster 公式 Twitch チャンネル
<https://www.twitch.tv/robomasterjapan>
- FUKUOKA NIWAKA チーム 応援サイト ※大会の見どころを掲載
<http://projectrm.niwakasoft.jp/RoboMaster2018-live/>
- RoboMaster 動画
<https://youtu.be/omygiATv7KI>

■国際予選大会 7月21-22日

本戦前に、海外からの参加チームだけで国際予選を実施。2018年は、日本、米国、カナダ、シンガポール、香港、マカオの6か国から12チームが参加。リーグ戦を勝ち抜いた8チームで決勝トーナメントを行い、更に上位4チームが7月25日から開催されるRoboMaster2018本戦へ進出。

FUKUOKA NIWAKA チームは初挑戦ながら順調に勝ち進み、国際予選強豪校の香港科技大学と決勝戦で対決。惜しくも勝利は逃したものの、決勝まで残ったことは日本の技術力の高さを証明。国際予選で得た経験を活かし、RoboMaster2018本戦に向けてロボットの調整や戦略の確認を全力で行っている。



■"FUKUOKA NIWAKA"チームについて

「最近日本のロボットは、あまりおもしろくありませんね」

代表の古賀が、中国出張の際に言われた一言に奮起し、RoboMasterへの挑戦を決意。福岡を拠点に活動していた2足歩行ロボット愛好家や、個人でモノづくりをしていた人を中心に活動を呼びかけ召集。日本で唯一のRoboMasterに参加するチーム。

ニワカソフト株式会社がスポンサーとなり、材料調達や活動資金、工房などの作業場所や練習フィールドを提供。学生たちが製作に専念できる環境づくりをサポート。

現在では、優勝を目指して福岡や北九州の大学/高専の学生、ロボコンOBや社会人の約40名が集まり、ロボットの開発・設計・製作を行っている。

活動拠点は、博多駅近くの地下にある秘密基地「ニワカラボ」。

FUKUOKA NIWAKA チーム公式サイト

<http://projectrm.niwakasoft.jp>

FUKUOKA NIWAKA 動画

<https://youtu.be/CTAKp5nTI7I>



■ 競技ルール

競技は、赤と青に色分けされた基地エリアから、一斉にロボットが出撃。搭載したカメラから転送される画像を見ながらロボットを操縦。直径 17mm または 42mm のプラスチック弾を撃ち合い、相手の体力（HP）を減らしていきます。

基地ロボットが戦闘不能になると、試合は終了。各ラウンドの試合時間は 7 分。時間終了時点で両チームの基地ロボットに体力（HP）が残っている場合、基地ロボットの体力（HP）の多いほうが勝利となります。

製作するロボットは 6 種類あり、制御も全自動・半自動など、役割に応じた設計と戦略で作られています。

ルール動画

<https://www.youtube.com/watch?v=I6nJGCBFM24>

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

ニワカソフト株式会社 事業戦略室

〒810-0005 福岡市中央区清川 1-9-19 渡辺通南ビル 5 階

TEL:092-406-5353 FAX:092-406-5373

URL:<http://www.niwakasoft.jp> E-mail robot@niwakasoft.jp

■ 国際予選 結果



Awards of RoboMaster 2018 International Regional Competition

No.	Award		University	Team	Remark
1	Grand Prize	Champion	The Hong Kong University of Science and Technology	ENTERPRIZE	Qualify for Final Tournament
2		First Runner-up	Fukuoka Union University	FUKUOKA NIWAKA	
3		Second Runner-up	Nanyang Technolgoical University, Singapore	MECATRON	
4		4th Place	Virginia Polytechnic Institute and State University	RoboGrinder	
5	Second Prize	5th Place	The University of Hong Kong	HeraKles	Qualify for Wild Card Competition
6	Third Prize	*	Pennsylvania States University & Carnegie Mellon University & Guangdong-Taiwan College of Industrial , Science and Technology Joint Team	Other Team	
7		*	University of Washington	ARUW	
8		*	University of Illinois at Urbana-Champaign	iRM	
9		*	University of Alberta	Artificial Imbecile	
10		*	Purdue University	BoilerBot	
11		*	University of California, San Diego	Triton Robotics	
12		*	Macau University of Science and Technology	Da Tan Hill Fleet	

*No.6 to No.12 was listed in no particular order.